

私たちのマイサポ登録事業へのご参加をお願いいたします！

大事なことは皆で考え決めよう会

＜森見登美彦さんの自作紹介＞

～「ペンギン・ハイウェイ」は、わかりやすくいえば、郊外住宅地を舞台にして未知との遭遇を描こうとした小説です。スタニスワフ・レム「ソラリス」がたいへん好きなので、あの小説が美しく構築していたように、人間が理解できる領域と、人間に理解できない領域の境界線を描いてみようと思いました。郊外に生きる少年が全力を尽くして世界の果てに到達しようとする物語です。自分が幼かった頃に考えていた根源的な疑問や、欲望や夢を一つ残らず詰め込みました。～



「ペンギン・ハイウェイ」は、作者が育った生駒市北部のまちが舞台。そこを探訪（「歩いて」＝「冒険して」訪れる）し、“ありきたり”のまちが、実は、この物語が描くように、みずみずしい少年少女の感性を育む“素敵な”まちであることを再発見する**舞台探訪会をマイサポ事業として今秋実施します。**

【1】私たちの今年度のマイサポ事業は次の通りです。

- (1) 小説「ペンギン・ハイウェイ」の舞台探訪の「ガイドブック」を作成。
- (2) **舞台探訪会実施**：「ガイドブック」を手に、物語の舞台を巡って歩き、観察し、小説の登場人物の心情を体感。（この探訪会は、イコマニア・イベントに認定されています。）
- (3) 探訪会参加者の感想等を取りまとめて、付録として「ガイドブック」に添える。
- (4) 付録付きの「ガイドブック」を希望者に配布。



【2】ご参加の御願い

小説「ペンギン・ハイウェイ」舞台探訪会を下記のように実施いたします。是非ご参加ください。

*****小説「ペンギン・ハイウェイ」舞台探訪会*****

と き：10月21日（土）・10月28日（土）、両日とも、午前10時出発、午後0時解散

ところ：北コミュニティーセンター（21日はセミナー室301に、28日は同201に集合）

／午前9時半より受付開始 ＜ご注意・お詫び＞：21日（総選挙投票日前日）の集合場所は、総選挙の準備に伴いセミナー室201から同301に変更となりました。＞

内 容：生駒育ちの小説家である森見登美彦さんの作品「ペンギン・ハイウェイ」の舞台を探訪。

雨天時：一部コース変更して実施

その他：探訪終了後、簡単な感想文をお書きいただくようお願いする予定ですので、筆記具をご持参ください。

＜3つの写真は、探訪路の一部＞



「給水塔のある丘に続くコンクリートの階段」（文庫版 P.31）



「給水塔の裏から、森をぐねぐねと抜けていく小道」（同 P.33～34）



「長い階段が下へのびている。眼下には二車線道路」（同 P.35）

問い合わせ先：大事なことは皆で考え決めよう会 吉波伸治（TEL 0743-84-4355）／HP：「大事皆で決めよう」で検索